第32号
No.32
GAKUYUKAI
令和3年7月16日発行

東北大学 学友会

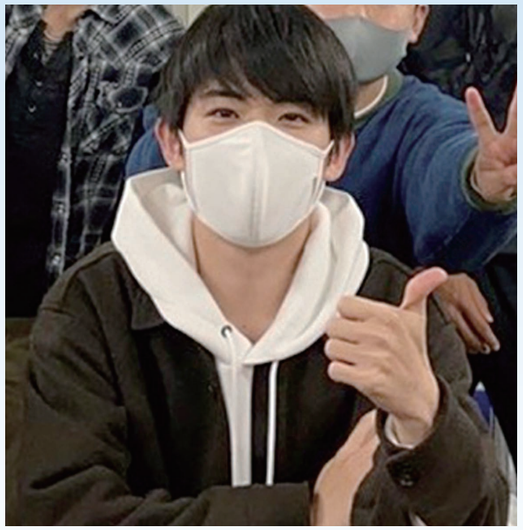
学友会の活動・運営をお知らせする広報紙

題字:書道部　遠藤　俊太郎
(平成23年度卒)

P.1 学友会が一体になり、士気を高めあうことを期待	P.2 学友会所属団体紹介（文化部）	P.3 学友会所属団体紹介（体育部）	P.4 報道部紹介
●工学部4年　東北大学学友会体育部常任委員会常任委員長、60回全国七大学総合体育大会実行委員会副実行委員長　大槻賢二朗	●美術部 ●New Forest Jazz Orchestra	●航空部 ●女子ラクロス部	●東北大学新聞の配布場所マップ

学友会が一体になり、士気を高めあうことを期待

工学部4年　東北大学学友会体育部常任委員会常任委員長、第60回全国七大学総合体育大会実行委員会副実行委員長　大槻賢二朗



押忍!!自己紹介させて頂きます。私、東北大学学友会体育部常任委員会常任委員長並びに第60回全国七大学総合体育大会実行委員会副実行委員長並びに学友会オリエンテーリング部4年目。名前を大槻賢二朗と申します。出身高等学校は桐朋高校であります。所属は工学部材料科学総合学科であります。以後、よろしくお願い申し上げます。

急になんだと思う人は多いでしょうが、これは常任流自己紹介です。現在は、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な活動が制限されこのように自己紹介する場もなくなってとても残念です。それ以上に七大戦中止の連絡は非常に残念なお知らせでした。第59回大会（大阪大学主管）、第60回大会（京都大学主管）と2年連続中止となって七大戦優勝を目標に掲げている部活動、大会開催の準備を進めていた主管大学の体育部の皆様はやりきれない想いでいっぱいでしょう。

昨年度は正課活動すら制限され、特に1、2年生は思い描いていたキャンパスライフが送れておらず分からないことが多いかと思います。斯く言う私も、今年度から研究室に配属されて分からないことだらけですが（笑）。そんな中、昨年は活動再開に向けいくつかの部活動が声をあげたことで、ニューノーマルの課外活動に向けた意見、要望を発信する場ができました。秋には対面での合同新歓イベントも実現し、こうして横のつながりができていくのは喜ばしい限りです。

第61回大会は我ら東北大学が主管です。大会実行委員会としても大会にかける多くの学生の想いを汲み、開催に向け奮闘していく次第です。東北大学は第58回大会まで3連覇をしており、第61回大会では総合優勝、そして前人未踏の4連覇を目指しています。七大戦は仲間と共に熱く、楽しく戦える大会です。1、2年生にはぜひこの興奮を味わってほしいと思います。私たちは大会開催だけでなく、各部活動が横のつながりを意識し学友会が一体となり士気を高めあっていくことを期待しています。

学友会報道部が全ページを編集しています！

学友会　本学全ての学生・教職員が会員となり、サークル活動、大学祭、新入生歓迎行事、教職員スポーツ大会などに対する支援を行っています。

この広報紙は、皆さまにご支援いただいた東北大学基金（学友会支援基金）により作製されています。

報道部紹介

東北大学新聞の配布場所マップ

1. 川内厚生会館（川内の杜ダイニング入口）
2. 東北大学附属図書館 本館
3. 講義棟B棟(1階 談話室)
4. 文科系厚生会館(書店内)
5. 教育・学生総合支援センター
6. けやきダイニング
7. book+Cafe BOOOK
8. 工学部教務課、各学科
9. 北青葉山厚生会館(理薬食堂)
10. 農学研究科・農学部(農学系研究総合棟)
11. 青葉山コモンズ

その他の配布場所

1. 星陵購買書籍店（星陵キャンパス）
2. さくらショップ（片平キャンパス）
3. ユニバーシティハウス三条
4. せんだいメディアテーク
5. 宮城県美術館
6. 仙台市博物館
7. 国際センター
8. NPO法人 留学支援協会
9. 食事処 萩や
10. さわき
11. おふくろ弁当 亀岡店
12. 餅工房 おくやま
13. かつどん家

※今回の写真は感染症流行以前、もしくは感染症対策を取ったうえで撮影されたものです。
文化部、運動部の活動は平常時のものであり、現在は感染拡大防止のための行動指針に則り活動しています。

学友会に関する問い合わせ先
川内北キャンパス　教育・学生総合支援センター東棟1階2番窓口　教育・学生支援部　学生支援課　活動支援係　TEL.022-795-3983

東北大学 学友会 No.32

学友会ホームページ：
トップページから「教育・学生支援」→「学友会・サークル」の順にリンクをたどってください。

TOHOKU UNIVERSITY

学友会所属団体紹介

学友会には、数多くの文化系団体があり、魅力的な活動を行っています。
ここでは美術部、New Forest Jazz Orchestraを紹介します。

文化部

美術部

美術部では日々、部員各人が油彩や水彩などの平面作品から、彫刻といった立体作品など、幅広い作品制作を行っています。制作に必要な画材は部室に完備されており、油彩、水彩絵具や彫刻に使用する工具は自由に使用できることになっています。また、部室棟解放時間中は、部室はいつでも使用可能であるためそれぞれの生活に合わせて作品を制作することが出来ます。

また、毎年美術部主催の前期展、後期展という2つの展覧会に加えて、OB・OGの方々と開催する鳴展、そして東北大学祭での似顔絵屋という4つのイベントに向けて主に活動をしています。展覧会は宮城県美術館やせんだいメディアテークなどを使用し、ありがたいことに毎回多くの方にお越しいただいております。今後も多くの方々にお越しいただけるような展覧会にできるよう、精進していきたいと思います。

New Forest Jazz Orchestra

New Forest Jazz Orchestraは、東北大学唯一のビッグバンドサークルです。ビッグバンドとは、主にサックス・トランペット・トロンボーン・ピアノ・ギター・ベース・ドラムスから成る、大編成のバンドのことです。東京ディズニーシーのショー「ビッグバンドビート」で演奏されるスウィングジャズは、まさにこのビッグバンドによるものです。

New Forest Jazz Orchestraでは、楽しく、そして真剣にジャズの演奏に取り組んでいます。主な活動は、週1回のパート別の練習と、週1～2回の合奏です。例年、定期演奏会を開催したり、仙台のジャズイベントに出演したりもしています。

練習で顔を合わせる機会が多いため、先輩／後輩どうし仲がよく、楽しい雰囲気が自慢です。新入部員を随時募集していますので、興味のある方は公式TwitterアカウントのDMまでご連絡ください。ぜひお待ちしています!

学友会に所属する団体の活動やアピールを紹介します。

学友会には、数多くの体育系団体があり、日々、心と体の鍛錬を行っています。
ここでは航空部、女子ラクロス部を紹介します。

体育部

航空部

よく鳥人間と間違えられてしまいますが、航空部は操縦をメインとした部活動です。なので誰でもパイロットになることができます!
私たちは、グライダーと呼ばれる動力の無い航空機を操縦しています。グライダーは動力が無いため、ウインチと呼ばれるロープを巻き取る機械を用いて約400mの高さまで連れて行ってもらいます。そこから上昇気流を捕まえることによって最高で約3000mまで上昇することができ、長いときは数時間飛び続けることもできます。上空からは太平洋や蔵王山、仙台市などを見ることができ、晴れた日は特に景色がきれいです。グライダーの操縦には理系の知識はいらず、また教官もいらっしゃるので誰でも始めることができます!もし興味があればTwitterの航空部のアカウントに連絡ください!

女子ラクロス部

私たち女子ラクロス部は『全学準決勝進出～関西の脅威となる～』という目標を掲げ、活動しています。昨年はコロナウイルス感染拡大の影響で、全国大会は行われませんでしたが、東北地区特別大会では優勝を収めることができました。今年は全国大会に駒を進め、目標を達成できるよう、部員1人1人が自ら主体的に考え、行動しています。

ラクロスはまだまだ発展途上のスポーツであり、戦術やチーム運営も学生主体で考え、毎年進化し続けています。さらにチームの枠組みを超え、東北地区、そして全国規模でも様々な活動を学生主体で行っています。チームの目標達成を目指すとともに、ラクロスの発展に寄与することで、人間的にも成長できるように努力していきます。